

医学系研究科アドミッション・ポリシー

<修士課程（医科学専攻）>

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーをうけ、医学系研究科では、教育目標に定める人材を育成するため、次の知識の内容と水準を満たし、世界の医学、医療、および生命科学の発展への貢献を目指す人、健康で質の高い生活を保障する地域医療の担い手を目指す人、次世代を担う優秀な人材の育成に尽力したいと望む人を求めています。

- (1) 欧文論文の読解ができる英語の能力を有している。
- (2) 自然科学諸分野の大学の教養レベルの知識を習得していることに加え、学部レベル以上の専門基礎知識を有している。
- (3) 医学研究に必要な優れた目的意識と倫理感を備えている。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するため、修士課程入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

英語外部試験で(1)を評価し、口頭試問及び提出書類等で(2)、(3)を評価し、選抜を行います。

<博士課程（医学専攻）>

【求める人材像】

大阪大学のアドミッション・ポリシーをうけ、医学系研究科では、教育目標に定める人材を育成するため、次の知識の内容と水準を満たし、世界の医学、医療、および生命科学の発展への貢献を目指す人、健康で質の高い生活を保障する地域医療の担い手を目指す人、次世代を担う優秀な人材の育成に尽力したいと望む人を求めています。

- (1) 欧文論文読解と作成のための英語能力を有している。
- (2) 医学・生命科学の研究遂行に必要な学部レベルの知識を習得していることに加え、修士課程レベル以上の専門分野の基礎知識を有している。
- (3) 医学研究に必要な優れた目的意識と倫理感を備えている。

【入学者選抜の基本方針】

上記のような人材を受け入れ、また多様な学生を確保するために、博士課程（4月入学）と博士課程（10月入学）の入試を行います。

【具体的選抜方法と、資質・能力との関係】

博士課程（4月入学）入試では、語学（英語）試験で(1)を評価し、専門科目、面接及び提出書類等で(2)、(3)を評価し、選抜を行います。

博士課程（10月入学）入試では、英語外部試験で(1)を評価し、面接及び提出書類等で

(2)、(3) を評価し、選抜を行います。